

# たんぽぽ通信

9月1日発行 199号  
 ケアハウス王喜の郷 令和5年9月号

Webページ <http://www.ryokujiyukai.jp>

### 巻頭言

先月号でご紹介したグループホーム王喜の郷ライムが9月1日に開設致しました。認知症介護に特化した認知症対応型共同生活介護です。認知症について、これからは特殊なものではなく地域の中で一緒に暮らしていける仕組みづくりがすすめられています。国の取組みにおいては、発症を遅らせる、また認知症になっても進行を緩やかにする「予防」と、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会をめざす「共生」を2本の柱に施策を推進しています。適度な運動、生活習慣病の予防、社会参加が認知症の予防策として掲げられています。

令和4年の日本の平均寿命は男性で81.05歳、女性で87.09歳、男女平均は84.3歳と世界一の長寿国です。今月18日は敬老の日、また一年健康を祈りながら美味しいお食事を楽しみにされています。施設長 末谷千秋

### 9月のお誕生日&行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6 レトロコンサート	7	8 白露	9
10	11	12	13	14 イズミ行き	15	16
17	18 敬老の日	19	20 彼岸入り	21	22	23 秋分の日
24	25	26	27 レトロコンサート	28 イズミ行き	29 誕生日会 中秋の名月	30

\*誕生日:お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。  
 \*\*ビューティヘルパー:出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。  
 \*\*\*イズミ行き:午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に2回)  
 \*\*\*\*レトロコンサート:午後1時半~3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。  
 ☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のミントの家。同じ内容です。参加費300円

## 昭和レトロコンサート

競演・歌謡三羽鳥〜田端義夫 春日八郎 三橋美智也〜  
 戦前・戦後の歌謡界を支えた三人の哀愁の歌声をお届けします!

「かえり船」「赤いランプ」の終列車」「古城」

日時 九月六日(ケアハウス王喜の郷・食堂)十三時三十分〜十五時

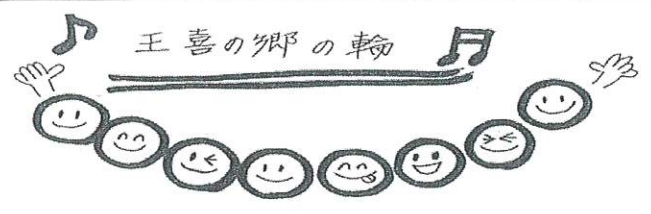
九月二十七日(王喜の郷ミントの家・食堂)十三時三十分〜十五時

♪懐かしいあの時、あの時の思い出が鮮やかに

よみがえるコンサートを御楽しみください!

【会費】 三〇〇円

【お問い合わせ】山根(ミント)中村(ケアハウス)



王喜の郷の輪 第4回  
 チャン カイン チンさん (3/3)  
 (厨房職員)



漢字を勉強することは難しいとよく言われていますが、漢字が好きです。漢字を理解しないと日本語の本当の意味が分かりづらいと思います。又、ここで小さいことを発見しました。

母国語の発音は中国語の音読みに似ていることです。例えば「安全」と「治安」は母国語で「アン・トアン」と「チ・アン」といいます。それで漢字の音読みを勉強する時に、両国に類似点を利用して覚えるのが速くなりました。そして漢字を理解するために、逆に母国語を把握することが出来ました。

一石二鳥という日本のことわざと同じように、私は日本に技術を勉強しに来ましたが、そこで日本語まで身に付けて初めて日本の文化の面白さを発見できました。

帰国後も引き続き日本語の勉強を頑張りたいと思います。

※手書きの原稿(漢字を含む)を  
 チンさんがパソコンで入力しました。

### 「生誕110年 林伊佐緒を語る」

林伊佐緒たち慰問団を乗船させた浅間丸は航行中に魚雷を受けましたが、近くを通過しただけで無事に最初の目的地、台湾へ到着しました。しかし、その魚雷により一緒に航行していた輸送船、4隻のうち1隻が撃沈されました。

あまり日をおかず台湾からシンガポールへと出航、無事にシンガポールへと到着する事ができました。シンガポールに到着しても予定表も無く、現地の兵隊を毎日慰問しては船に帰る日々が始まりました。1回が4時間くらいの慰問で林伊佐緒もヒット曲を目一杯歌いました。そして慰問団はシンガポールからボルネオ、セベス、チモール、ジャワ、バリと南洋の島々を巡りました。昭和18年の秋から冬にかけてのことでした。

林伊佐緒と一緒に慰問団に加わっていたデビュー間もない森光子が晩年、自伝「人生はロングラン〜私の履歴書」(日本経済新聞)の中で慰問団がセベス島で爆撃を受け、林伊佐緒と奇跡的に生還した思い出などを鮮明に記しています。他にも林伊佐緒との慰問団での思い出を記しているので一部を引用します。「日本軍は昭和17年の2月にシンガポールを陥落させていました。(省略)軍は占領するにあたりシンガポールの資産も接收していたのでしょ。アメリカ映画の豪華大作もその中に含まれていました。慰問団が来たから見せてやれと偉い人が言ったのだと思います。内地は勿論、シンガポールでも普通の人は絶対に見られない敵性映画です。(省略)その時から3、4年程前に公開された映画だったとは無論、知るよしもありません。セリフの意味がわからないのに、もうカラー映画の美しさに圧倒されてしまいました。すごいなと思いながらもわけがわからないのです。(省略)なぜ戦争をしながら、こんな映画が作れるのだろう。大歌手で作曲家でもあった林伊佐緒さんは複雑な顔をされていました。私たちは本当のことを何も知らなかったのです。」

(次号へつづく) ミントの家 山根 徹

## ケアハウス王喜の郷

このたびケアハウスでは8月25日に豊田町のみのりの丘へ梨狩りドライブに行きました。天気が心配されましたが無事に行くことができました。

初めて梨狩りをされた方、皮むきがとても上手な方などいらっしやいました。

今年の梨は甘くて大きく、みなさんととても楽しい時間が過ごせたようです。

テレビでは、はっきりとした人数を発表されていませんがまだまだコロナが蔓延しているようです。感染対策をしっかりと、楽しいイベントが増えるといいなと思います。

9月になりましたが、まだ暑い日が続くようです。引き続き、水分補給をしっかりと体調管理に気をつけましょう。

事務員 藤本 理恵

## 王喜の郷デイサービスセンター

8月に入社したばかりの新人です・・・と言っても還暦を過ぎた看護職員です。40年近く総合病院やクリニックで働いていましたが、病院とデイサービスではかなり勝手が違い、戸惑いも多くある今日この頃です。

現在、長年の病院勤務で得た知識と経験をもとに個別機能訓練に力を注いでいます。利用者の皆さんが一日も長く元気な姿が維持できます様、お手伝いが出来ればと思っています。

私は楽しい事が大好きで、仕事に余裕が出て来たらレクリエーションにも参加して、皆さんと一緒に楽しい思い出作りが出来ればと考えています。

利用者の皆さんの名前や個々の健康状態等をしっかりと把握し、皆さんに頼られる看護職員を目指して行きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

看護職員 村上 さゆり

## グループホーム王喜の郷ライム

令和5年9月1日に「グループホーム王喜の郷ライム」を開設いたしました。

ケアハウス王喜の郷から約650m離れた場所(王喜本町4-1-6)にあり、木造平屋の建物です。定員は18名です。

家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、入居者の方が望まれる生活を実現できるように生活環境を整えていきます。また、地域で安心して生活が送れるように交流を図っていきます。

入居者の方と職員が日常生活行為を共同で行うことにより、ご本人らしい生活が送れるように一人ひとりに寄り添った支援を行っていきたくと思います。

皆さん 見学にいらしてください。お待ちしております。

管理者 下森真理子

## グループホーム王喜の郷

暑い日が続いていますが、グループホームでは皆さんが快適に過ごしていただけるように、エアコンの温度やシーリングファンで空気の循環、換気をしています。外気浴も短い時間ですが、帽子をかぶり出かかっています。皆さん「暑いねー。」と言われながらもしっかりと歩かれ、「昔はこねえ暑うなかったそいね」「畑で座ってスイカを食べよった。」と夏の出来事を笑顔で話して下さいます。

まだまだ暑い日が続きますが、熱中症にならないように水分補給をしっかりと行っていき、暑い夏を皆さんと一緒に乗り越えていきたくと思います。



介護職員 奥田しのぶ

## 王喜の郷居宅介護支援センター

9月に入ってもまだまだ暑い日は続きそうですが、夏バテ等体調を崩さないよう気を付けて行きましょう。

夏バテの予防対策として

- ①生活リズムを整える…毎日の日課を継続する。
- ②入浴時は湯船につかる…長湯には気を付ける。
- ③冷房で体を冷やしすぎない…温度を調整する。
- ④睡眠をしっかりとる。
- ⑤適度な運動を心がける。
- ⑥こまめに水分を摂る。
- ⑦栄養バランスの良い食事を心がける。

参考にされて下さい。

浮腫や食欲低下、全身の倦怠感等、様々な症状が見られた時は主治医に相談されて下さい。

介護支援専門員 田邊 美江

## 王喜の郷ホームヘルプステーションいるか

先日、サービス提供責任者育成・向上研修に参加し、訪問介護を行う上での心構えや、大切なことなどを学びました。

訪問介護は、その人らしい生活を送るために、どのような支援が必要かを利用者やご家族と話し合います。ご本人にできること、出来ないことを聞き、必要な支援・目標をたてます。出来ないことをヘルパーが支援して、ご本人が出来るようになるにはどうしたらいいかを一緒に考えて支援し、自立支援につなげていければと思います。

お困りごとなどありましたら、遠慮なくご相談下さい。



サービス提供責任者 藤成 舞

## 王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷

ミントの家では年間を通して様々な行事を予定しています。催しを考え、準備・道具づくりなども利用者の方と一緒にこなしています。「今度は何をするんやろう」「何が出来るんやろう」と楽しみにされているようです。参加することで季節の移り変わりを感じたり脳の活性化や身体能力の維持を図り、日々の生活の質の向上につながっています。

中庭では葡萄が色づき、収穫を楽しみにされていた皆さんに召し上がって頂きました。「小粒じゃが甘うて美味しいね」と喜ばれていました。

まだまだ暑い日が続いていますが、9月に入ると昼夜の寒暖差が大きくなり、体調を崩しやすくなります。ご本人、ご家族に衣類や寝具を秋物に変える準備のお声かけをしていきたくと思います。

介護職員 黒川満枝

## 放課後等デイサービス さくら

夏休みに入り、さくらではプールと夏祭りの2つのイベントを行いました。プールでは、横になって頭からつま先まで浸かってのんびりしたり、はたまた支援員を交えて水をかけ合ってはしゃいだり、じょうろから流れ出る水や浮かべたカラーボールを眺めたりと、子どもたちそれぞれの個性あふれる楽しみ方を見せてくれました。

また、夏まつりでは模擬通貨を使い子どもたちに屋台ごとに決まったお金を払って遊んでもらうようにしました。

ぷよぷよボールすくい、ヨーヨー釣り、魚釣り、射的といつも以上の真剣な眼差しや生き生きとした笑顔がみれて、子どもたちにとっていい夏の思い出になったと思います。

まだまだ暑い日が続きます。私共、支援員も子どもたちからもらった元気をもとに、残りの夏を乗り越えていけたらと思います。

さくら支援員 木村歩夢